

令和7年度(2025年度)

学校要覧



本校教育の構造

本校の使命

全日制普通科単位制高等学校として、地域の期待に応え、時代とともに変化し続ける社会において有為な人材として活躍できる人を育成します。

- ・生徒の興味・関心、進路希望等に応じて柔軟に教育課程を編成し、個々の進路実現に向けて必要な能力や態度を身に付けた生徒を育成します。
- ・変化する社会に対応するため、幅広い知識と教養を身に付け、他者と協働して課題解決を図ろうとする生徒を育成します。

学校教育目標・校訓

- | | |
|----------------------------|--------------|
| 1 志を立て貫く意志を持ち、たゆまず練磨する力を育む | 意志練磨(りっしれんま) |
| 2 正しい判断力を身に付け、主体的に行動する力を育む | 自主自律(じしゅじりつ) |
| 3 学業と部活動等に専心し、総合的に成長する力を育む | 右文左武(ゆうぶんさぶ) |

育成を目指す資質・能力

- 主体性：自らの意志と判断をもとに目的を果たすために進んで取り組むことができる生徒
- 協働性：自らの役割を理解し、他者と協力しながら自分の役割を果たすことができる生徒
- 探究心：好奇心を持ち、自ら課題を発見し、解決のため工夫し行動することができる生徒
- 思いやり：場の状況を踏まえて、他者の思いを汲み取り、優しく行動することができる生徒

目指す英藍の姿

未来の自分をデザインしよう

- 目指す学校像 第一志望を実現する文武両道の単位制高校
- 目指す生徒像 ○高い志を持ち目標の実現に向けて絶えず努力する生徒
○自分で考え正しく判断し、進んで行動できる生徒
○目標実現のための学力を身に付け、逞しい精神と身体を持つ生徒
- 目指す教職員像 生徒のために、生徒と共に在る教職員

学校経営ビジョン

生徒、教職員共に、主体的に行動する力を育み、発揮しよう！

- | | | |
|--------------------|---|-----------------------|
| ○主体的・対話的で深い学びの追求 | ～ | 授業方法・授業評価・学習評価等の充実 |
| ○個別最適な学びと協働的な学びの追求 | ～ | 単位制の趣旨を生かした教育課程の工夫 |
| ○カリキュラム・マネジメントの推進 | ～ | P D C Aサイクルによる教育活動の充実 |
| ○積極的な生徒指導の具現化 | → | 教育相談を中核に据えた支援体制の充実 |
| ○G I G Aスクール構想の具現化 | ～ | I C T (一人一台端末)活用能力の向上 |
| ○個に応じた進路指導の具現化 | ～ | キャリア教育と探究活動のさらなる充実 |
| ○働き方改革の推進 | ～ | 退勤時間・在校時間・職場環境等の改善 |
| ○社会に開かれた教育課程の推進 | ～ | 地域との連携・協働による教育活動の充実 |



校歌

英 藍 英 藍 山 が 母 校

北海道札幌英藍高等学校校歌
 作詞 岡部 壽
 作曲 早坂 美男

春風薫る 沃野の地
 道都の北の学び舎に
 共に学び 友垣と
 自主と自律の精神に満ちて
 深慮の智恵を身に一つし
 英明の光 常に求めん

朔風渡る 日本海
 氷雪の道を踏みしめて
 共に鍛えし 友垣と
 立志錬磨の意気高くして
 創造の未来を切り開く
 青藍の気概 常に抱かん

校章



制作者 藤沢萌花さん
 (英藍高校2期生)

中央の菱形は北海道を表し、伏籠川と石狩川の流れを2本の曲線で表すことで、本校の位置を示した。

上部の3本の柱は、雪の結晶の一部をデザインするとともに、本校の校訓である「立志錬磨、自主自律、右文左武」を表している。

下部の4葉は藍の葉を表し、地域の文化や篠路、拓北両校の残した歴史と伝統が本校の土台となっていることを象徴している。

校名

「英」の文字には、「うつくしい」「すぐれた」という意味のほか、「はな」の意があり、本校が、将来にわたって豊かな実を実らせ、新たな種子を社会に蒔いていける有用な人材を育む学校となることを象徴している。

さらに、「英」は「雲の起るさま」「水の流れるさま」を表す「決」に通じることから、本校が茨戸川や石狩川、湿原、湖沼に近接し、手稲山やそこから沸き立つ雲、広大な石狩平野と大いなる天蓋を一望できる豊かな自然に恵まれた地に位置することも併せて表現している。

「藍」は、英藍高校の母体となった篠路高校、拓北高校が位置した地域の歴史や文化を象徴するものであり、両校の校章のモチーフでもあったことから、地域を拓いた先人の思いや両校の残した教育文化を伝承する意味を表している。

豊かな自然に恵まれ、よき伝統文化の根ざす篠路の地において、地域とともに優れた人間教育を実現する学校を目指して、「北海道札幌英藍高等学校」と命名された。

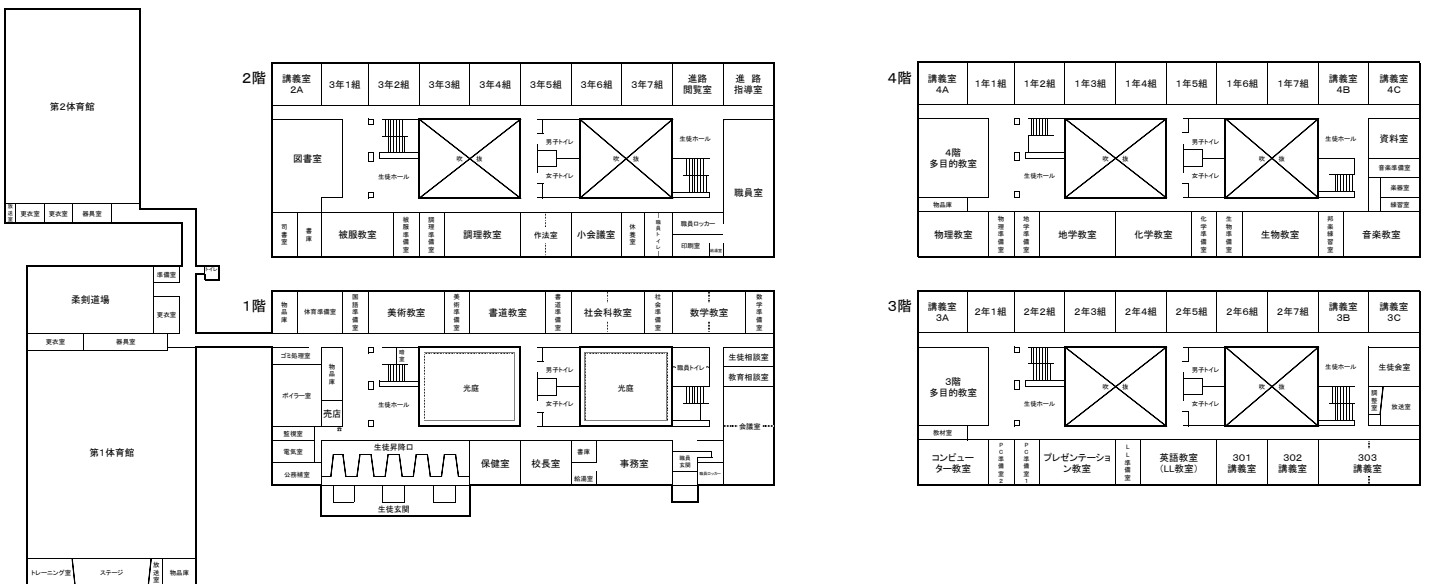


スクールカラー

篠路地区では、かつて藍の栽培が盛んに行われ、現在もなお地域の伝統工芸として藍染めが保護され受け継がれている。

こうしたことから、篠路、拓北両校のスクールカラーがそれぞれ「藍」に由来していて、両校が積み重ねてきた地域からの信頼や教育成果を象徴していること、さらに、理性的で優しく、落ち着いた若者を想起させる色として「インディゴ・ブルー (Indigo-Blue)」をスクールカラーとした。

校舎平面図



教育課程

令和7年度（2025年度）入学者教育課程表

教科	科目・標準単位数	学年	学年			計
			1年	2年	3年	
国語	現代の国語	2	2			2
	言語文化	2	2			2
	論理国語	4		2		4
	文学国語	4			0~4	0~4
	国語表現	4				4
	古典探究	4		2		4
	○国語応用	3			0~3	0~3
	○現代文研究	2			0~2	0~2
	○古典講義	2		0~2		0~2
	○実用国語	2			0~2	0~2
	○国語教養	2		0~2		0~2
	地理歴史	地理総合	2	2		
地理探究		3		0~4		0~4
歴史総合		2	2			2
日本史探究		3		0~4		0~4
世界史探究		3		0~4		0~4
○発展地理		3			0~3	0~3
○発展日本史		3			0~3	0~3
○発展世界史		3			0~3	0~3
公民		2		2		2
倫理		2			0~2	0~2
数学	数学Ⅰ	3	3			3
	数学Ⅱ	4		4		4
	数学Ⅲ	3			0~3	0~3
	数学A	2	2			2
	数学B	2		0~2		0~2
	数学C	2			0~2	0~2
	○発展数学	2			0~2	0~2
	○数学に親しむ	2		0~2		0~2
	○数学研究	4			0~4	0~4
	○数学応用	2			0~2	0~2
	○数学教養	2		0~2		0~2
	理科	科学と人間生活	2			
物理基礎		2		2		2
物理		4			0~3	0~3
化学基礎		2	2			2
化学		4			0~5	0~5
生物基礎		2		2		2
生物		4			0~4	0~4
地学基礎		2		2		2
地学		4			0~5	0~5
○物理基礎応用		2		0~2		0~2
○化学基礎応用		2		0~2		0~2
○生物基礎応用		2		0~2		0~2
○基礎化学	2			0~2	0~2	
○探究理科	2			0~2	0~2	
保健体育	体育	7~8	2	2	3	7
	保健	2	1	1		2
	○トレーニング基礎	2			0~2	0~2
	○トレーニング	2			0~2	0~2
芸術	音楽Ⅰ	2	2			2
	音楽Ⅱ	2		0~2		0~2
	音楽Ⅲ	2			0~2	0~2
	美術Ⅰ	2	2			2
	美術Ⅱ	2		0~2		0~2
	美術Ⅲ	2			0~2	0~2
	工芸Ⅰ	2				2
	工芸Ⅱ	2				2
	工芸Ⅲ	2				2
	書道Ⅰ	2	2			2
	書道Ⅱ	2		0~2		0~2
	書道Ⅲ	2				2
○音楽実技	2			0~2	0~2	
○色彩に親しむ	2			0~2	0~2	
○創作の書	2			0~2	0~2	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3
	英語コミュニケーションⅡ	4		4		4
	英語コミュニケーションⅢ	4			4	4
	論理・表現Ⅰ	2	2			2
	論理・表現Ⅱ	2		2		2
	論理・表現Ⅲ	2			0~2	0~2
	○英語会話	2			0~2	0~2
	○発展英語	2			0~2	0~2
	○英語に親しむ	3			0~3	0~3
	○実践英語	2			0~2	0~2
	家庭基礎	2		2		2
	家庭総合	4				4
情報Ⅰ	2	2			2	
情報Ⅱ	2				2	
理数探究基礎	1				1	
理数探究	2~5				2~5	
服飾手芸	2~4			0~2	0~2	
フードデザイン	2~8			0~2	0~2	
○ライフデザイン	2			0~2	0~2	
○染物と織物	3			0~3	0~3	
課題研究	2~4			0~3	0~3	
情報の表現と管理	2~4		0~2		0~2	
情報テクノロジー	2~4		0~2		0~2	
情報システムのプログラミング	2~6			0~2	0~2	
○情報応用	2			0~2	0~2	
各学科に共通する各教科・科目の計		29	25~29	13~29	67~87	
※1として専門学科において開設される各教科・科目の計		0	0~4	0~16	0~20	
学校設定教科に関する科目の計		0	0	0	0	
総合的な探究の時間 (A I T)		3~6	1	1	3	
合計		30	30	30	90	
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	

令和7年度（2025年度）年次別教育課程表

教科	科目・標準単位数	学年	学年		
			1年	2年	3年
国語	現代の国語	2	2		
	言語文化	2	2		
	論理国語	4		2	
	文学国語	4			0~4
	国語表現	4			4
	古典探究	4		2	
	○国語応用	3			0~3
	○現代文研究	2			0~2
	○古典講義	2		0~2	
	○実用国語	2			0~2
	○国語教養	2		0~2	
	地理歴史	地理総合	2	2	
地理探究		3		0~4	
歴史総合		2	2		
日本史探究		3		0~4	
世界史探究		3		0~4	
○発展地理		3			0~3
○発展日本史		3			0~3
○発展世界史		3			0~3
公民		2		2	
倫理		2			0~2
数学	数学Ⅰ	3	3		
	数学Ⅱ	4		4	
	数学Ⅲ	3			0~3
	数学A	2	2		
	数学B	2		0~2	
	数学C	2			0~2
	○発展数学	2			0~2
	○数学に親しむ	2		0~2	
	○数学研究	4			0~4
	○数学応用	2			0~2
	○数学教養	2		0~2	
	理科	科学と人間生活	2		
物理基礎		2		2	
物理		4			0~3
化学基礎		2	2		
化学		4			0~5
生物基礎		2		2	
生物		4			0~4
地学基礎		2		2	
地学		4			0~5
○物理基礎応用		2		0~2	
○化学基礎応用		2		0~2	
○生物基礎応用		2		0~2	
○基礎化学	2			0~2	
○探究理科	2			0~2	
保健体育	体育	7~8	2	2	3
	保健	2	1	1	
	○トレーニング基礎	2			0~2
	○トレーニング	2			0~2
芸術	音楽Ⅰ	2	2		
	音楽Ⅱ	2		0~2	
	音楽Ⅲ	2			0~2
	美術Ⅰ	2	2		
	美術Ⅱ	2		0~2	
	美術Ⅲ	2			0~2
	工芸Ⅰ	2			
	工芸Ⅱ	2			
	工芸Ⅲ	2			
	書道Ⅰ	2	2		
	書道Ⅱ	2		0~2	
	書道Ⅲ	2			
○音楽実技	2			0~2	
○色彩に親しむ	2			0~2	
○創作の書	2			0~2	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3		
	英語コミュニケーションⅡ	4		4	
	英語コミュニケーションⅢ	4			4
	論理・表現Ⅰ	2	2		
	論理・表現Ⅱ	2		2	
	論理・表現Ⅲ	2			0~2
	○英語会話	2			0~2
	○発展英語	2			0~2
	○英語に親しむ	3			0~3
	○実践英語	2			0~2
	家庭基礎	2		2	
	家庭総合	4			
情報Ⅰ	2	2			
情報Ⅱ	2				
理数探究基礎	1				
理数探究	2~5				
服飾手芸	2~4			0~2	
フードデザイン	2~8			0~2	
○ライフデザイン	2			0~2	
○染物と織物	3			0~3	
課題研究	2~4			0~3	
情報の表現と管理	2~4		0~2		
情報テクノロジー	2~4		0~2		
情報システムのプログラミング	2~6			0~2	
○情報応用	2			0~2	
各学科に共通する各教科・科目の計		0~29	25~29	13~29	
※1として専門学科において開設される各教科・科目の計		0	0~4	0~16	
学校設定教科に関する科目の計		0	0	0	
総合的な探究の時間 (A I T)		3~6	1	1	
合計		30	30	30	
特別活動	ホームルーム活動		1	1	

生徒の状況

在籍生徒数

(令和7年5月1日現在)

年次	学級数	男子	女子	合計
1年次	7	130	150	280
2年次	7	142	137	279
3年次	7	144	124	268
合計	21	416	411	827

出身中学校別人数

出身中学	3年	2年	1年	合計
あいの里東	16	25	32	73
篠路	22	11	20	53
屯田北	23	20	22	65
屯田中央	10	10	14	34
篠路西	11	11	14	36
太平	19	11	12	42
上篠路	8	13	5	26
光陽	0	4	5	9
北陽	9	8	14	31
新川西	6	1	2	9
新琴似北	11	9	6	26
新琴似	12	14	10	36
新川	4	14	9	27
北辰	5	2	1	8
栄	23	17	22	62
北栄	3	12	11	26
栄町	3	14	6	23
札幌苗北	8	3	4	15
美香保	0	0	1	1
元町	1	1	3	5
丘珠	0	1	2	3
栄南	8	7	3	18
明園	1	1	1	3
札幌苗	6	2	1	9
札幌幌	1	0	0	1
福移学園	1	0	0	1
八条	1	0	0	1

出身中学	3年	2年	1年	合計
啓明	0	1	0	1
向陵	0	1	0	1
中央	0	2	1	3
八軒東	3	1	9	13
八軒	0	1	2	3
琴似	0	0	1	1
西陵	0	4	0	4
宮の丘	1	0	0	1
発寒	0	0	1	1
手稲	0	1	1	2
稲積	0	0	1	1
北都	1	0	0	1
白石	0	1	0	1
北白石	1	2	2	5
米里	0	0	1	1
厚別	0	0	1	1
澄川	0	1	0	1
花川	16	19	14	49
樽川	8	15	6	29
花川北	3	3	4	10
花川南	10	4	4	18
石狩	1	1	0	2
とうべつ学園	8	6	5	19
西当別	4	4	5	13
新篠津	0	0	1	1
道外	0	1	1	2
合計	268	279	280	827

部局活動

(令和7年5月1日現在)

部局名	生徒数	部局名	生徒数
野球	29	ホームメイキング	68
サッカー	33	英語	4
ソフトテニス	19	茶道	19
陸上	16	美術	12
バレーボール	男35 女17	書道	8
バスケットボール	男27 女23	パソコン	23
バドミントン	男40 女28	漫画研究	12
体操	33	写真	16
弓道	52	郷土研究	7
テニス	男18 女8	バトントワリング	19
空手道	9	演劇	12
		囲碁・将棋	4
		ギター	37
体育系小計	387	文化系小計	241

部局名	生徒数
新聞	3
放送	14
図書	12
吹奏楽	23
ピア・サポート	4
生徒会事務局	41
外局小計	97

体育系……… 46.7%
 文化系……… 29.1%
 外局……… 11.7%
 全体……… 87.6%

令和6年度卒業生進路合格・内定状況 (令和7年4月1日現在)

※合格・内定者数は延べ人数

【進学】

国公立大学

学校名	合格者数
小樽商科大学	1
北海道教育大学札幌校	1
北海道教育大学函館校	2
北海道教育大学釧路校	1
室蘭工業大学	2
はこだて未来大学	2
札幌市立大学	2
釧路公立大学	5
旭川市立大学	1
計	17

短期大学

学校名	合格者数
國學院大学北海道短期大学	1
札幌大谷大学短期大学部	1
北海道武蔵女子短期大学	5
計	7

専門学校

学校名	合格者数
大原医療福祉専門学校	1
大原簿記情報専門学校札幌校	2
大原法律公務員専門学校	8
札幌こども専門学校	3
札幌スイーツ&カフェ専門学校	2
札幌ビューティーアート専門学校	8
札幌ファッションデザイン専門学校 DOREME	2
札幌ベルエポック美容専門学校	1
札幌医学技術福祉歯科専門学校	4
札幌医療秘書福祉専門学校	3
札幌歯科学院専門学校	3
専門学校札幌ビジュアルアーツ	1
専門学校北海道リハビリテーション大学校	3
専門学校北海道自動車整備大学校	1
北海道どうぶつ・医療専門学校	1
北海道美容専門学校	2
吉田学園医療歯科専門学校	2
吉田学園情報ビジネス専門学校	1
札幌青葉鍼灸柔整専門学校	2
専門学校北海道サイバークリエイターズ大学	2
北海道エコ・動物自然専門学校	1
北海道芸術デザイン専門学校	2
北海道情報専門学校	1
北海道理容美容専門学校	3
札幌デザイン&テクノロジー専門学校	1
日本航空大学校北海道	1
北海道歯科衛生士専門学校	1
札幌ミュージック&ダンス・放送専門学校	2
札幌マンガ・アニメ&声優専門学校	1
北海道ハイテクノロジー専門学校	3
せいとく介護こども福祉専門学校	1
札幌どうぶつ専門学校	2

私立大学

学校名	合格者数
札幌大学	26
札幌学院大学	42
札幌国際大学	1
星槎道都大学	1
藤女子大学	16
北星学園大学	19
北海学園大学	70
北海商科大学	11
北海道医療大学	11
北海道科学大学	41
北海道情報大学	6
酪農学園大学	6
北翔大学	5
日本赤十字北海道看護大学	2
北海道文教大学	4
札幌大谷大学	2
札幌保健医療大学	8
日本医療大学	12
北海道武蔵女子大学	7
創価大学	2
東海大学	4
東京農業大学	1
京都精華大学	1
大手前大学	1
宝塚大学	1
計	300

札幌観光プライダル・製菓専門学校	1
専門学校札幌デザイナー学院	1
計	73

看護学校

学校名	合格者数
三草会札幌看護専門学校	1
北海道医療専門学校	3
勤医協札幌看護専門学校	4
北海道看護専門学校	1
札幌看護医療専門学校	1
計	10

大学校・職業訓練校等

北海道職業能力開発大学校	3
札幌高等技術専門学院	1
計	4

【就職】

民間企業

企業名	内定者数
ヤマト運輸株式会社	1
株式会社AOKI	1
株式会社ほくやく	1
計	3

公務員

公務員名	合格者数
自衛隊（一般曹候補生）	2
自衛隊（自衛官候補生）	2
神奈川県職員	1
北海道警察	5
北海道職員	2
計	12